

省エネへの取組がクレジットに変わる
京都発！「地産地消」型クレジット

DO YOU KYOTO? クレジット

平成25年3月21日

京都市環境政策局地球温暖化対策室

URL : <http://www.city.kyoto.lg.jp/kankyo/page/0000104892.html>

背景・目的

「DO YOU KYOTO?クレジット」の活用による 中小事業者や地域の排出削減促進事業

地球温暖化対策条例の全部改正（2010年10月）

2020年度までに25%削減
2030年度までに40%削減

*いずれも90年度比

各主体の取組

大企業・・・削減計画書の制度拡充
総合評価制度へ
各種義務の規定

中小事業者・省エネ努力，啓発
家庭・・・省エネ努力，啓発

評価による
規制的な取組促進

インセンティブによる
自主的な取組促進

対策が進んでいる大企業の補完的措置として，
+ 中小事業者・家庭の取組促進のためのインセンティブ

クレジット創出制度

制度の概要

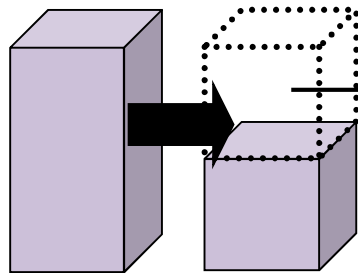
【クレジット創出】

中小事業者・
コミュニティ



①省エネ・設備更新

②CO2削減

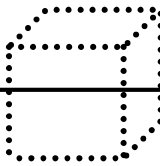


京都市



③クレジット認証
× × トン-CO2

④クレジット取得・売却

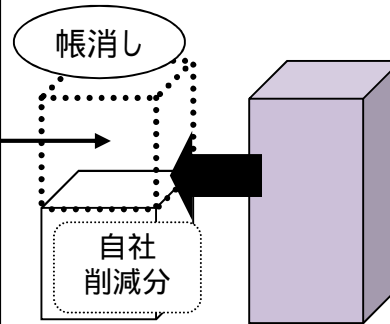


【クレジット活用】

イベント実施者・
大規模事業者



⑤クレジット償却
=カーボン・オフセット



①～③

中小事業者や市民グループ・
商店街等が省エネ行動、設備
更新によりCO2を削減
京都市がCO2削減量をクレジット
として認証し、クレジット量
に応じた奨励金を交付

④～⑤

イベントを実施する事業者や
大規模事業者に京都市がクレ
ジットを売却
京都でクレジットの創出と活
用が循環。イベント参加者や大
企業の資金が、中小事業者や
コミュニティの活動を支える。

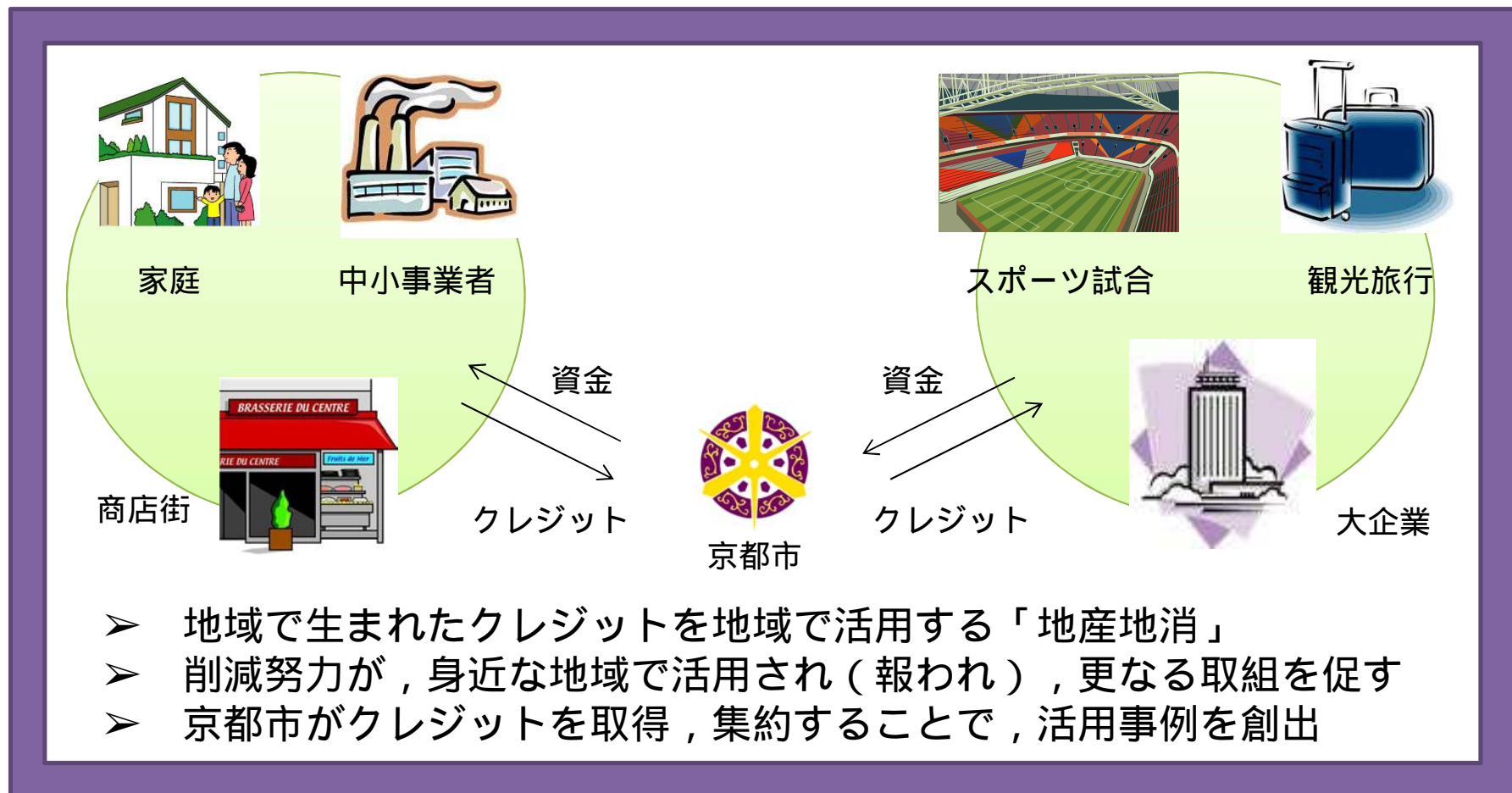
奨励金

10,000円/t-CO2

売却金

制度の特徴

地産地消のクレジット



制度の特徴

地域独自のクレジット

	国のクレジット	DO YOU KYOTO?クレジット
削減主体	中小事業者	中小事業者・家庭・商店街
削減規模	概ね50 t -CO ₂ 以上	0.1 t -CO ₂ 以上
削減方法	設備更新	設備更新 + 運用改善
削減量の算定	既定の「方法論」による 「推計値」を用いる	「検針票，伝票」で確認 「実績値」を用いる
認証コスト	数10万円（費用支援あり）	負担ゼロ（本市が認証・検証）

- 「小規模」「分かりやすさ」「低コスト」を追求
より多くの中小事業者やコミュニティも参加しやすい制度へ

クレジットの創出 - 奨励金

クレジット創出奨励金

- ・認証されたクレジット1t当たり1万円(*)を京都市から交付 * 50tを超える部分は、5千円
- ・上限額は、1プロジェクトにつき200万円
- ・クレジットは京都市が取得

(例)

～設備更新～

- 5個の白熱灯を蛍光灯ランプに交換
- エアコンを省エネ型に買い換え

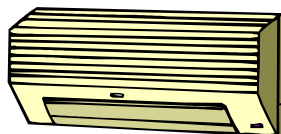
約450kg-CO₂



～運用改善～

- 食器を洗うときの水温設定を40℃→38℃に
- エアコン設定（冷房28℃，暖房20℃）
- 冷暖房時間の1時間短縮
- エアコンフィルターの清掃

約150kg-CO₂



削減の合計
600kg-CO₂

0.6 t-CO₂/年

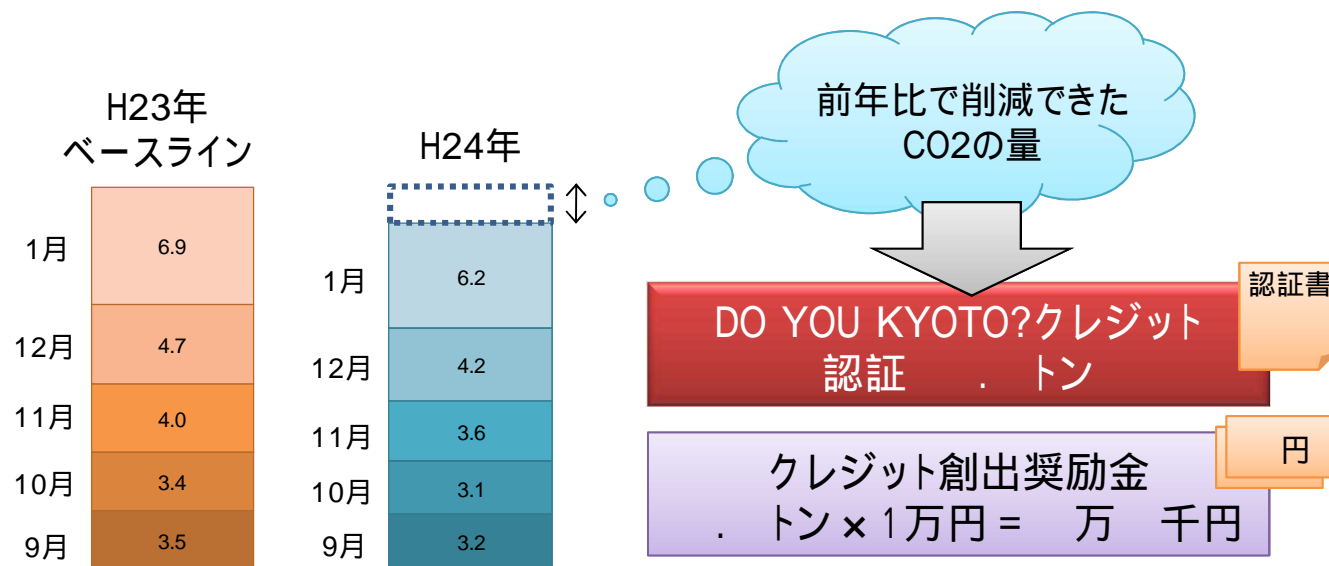
奨励金交付

6千円

クレジットの創出 - 実績

クレジット創出実績 * 25年3月時点

- 削減プロジェクト申請件数：42件 * 登録件数34件
コミュニティ：12件，中小企業：30件
- クレジット認証量（ ）：約570トン
- クレジット創出奨励金：約420万円



クレジットの創出 - 事例

中小事業者プロジェクト

DYK-PJ2-011

排出削減実施者
株式会社鳴海餅本店

業種
製造業
和菓子製造販売

対象範囲
工場, 店舗, 事務所

取組内容
・ボイラ燃料転換
・重油 都市ガス

削減見込量
13.7t-CO₂ / 年



中小事業者プロジェクト

DYK-PJ2-010

排出削減実施者
株式会社北野商事

業種
サービス業
銭湯(北野温泉)

対象範囲
店舗

取組内容
・ボイラ燃料転換
・重油 都市ガス

削減見込量
20.4t-CO₂ / 年



クレジットの創出 - 事例

コミュニティ・プロジェクト

DYK-PJ1-001

排出削減実施者

伏見大手筋商店街振興組合

対象範囲

各店舗

取組内容

- ・空調の温度変更
- ・こまめに消灯
- ・アーケード灯のLED化

構成員数

22店舗



コミュニティ・プロジェクト

DYK-PJ1-002

排出削減実施者

西京極大門ハイツ管理組合法人

対象範囲

各住宅, 共用設備

取組内容

- ・空調の温度変更
- ・空調フィルター清掃
- ・こまめに消灯
- ・電球型蛍光ランプに交換
- ・共用灯のLED化

等

構成員数

24世帯(55人)



クレジットの創出 - 事例

コミュニティ・プロジェクト

DYK-PJ1-003

排出削減実施者

朱四エコ学区推進協議会

対象範囲

各居宅

取組内容

- ・電気使用量の削減
- ・ガス使用量の削減

構成員数

22世帯(52人)



コミュニティ・プロジェクト

DYK-PJ1-004

排出削減実施者

境谷エコ学区推進協議会

対象範囲

各居宅

取組内容

- ・節電によるライフスタイルの転換

構成員数

20世帯(43人)



クレジットの活用事例



24年5月26日(土)
京都サンガvs北九州



さらに24年8月以降全ホームゲームでオフセットを実施中

クレジットの活用事例



イベント「おいけフェスタ」のカーボンオフセット

10月13日(土)～10月14日(日)

主催: Oike Festa 実行委員会

イベントで発生するCO2 1トンをオフセット

クレジットの活用事例

舞妓と楽しいひと時を

～ からげの舞妓さんと楽しむ京のおばんざいランチ～



京料理と舞妓の夕べ



嵐峡の屋形船と京料理



カーボンオフセット付き観光商品「食遊菜都2013・冬」

24年12月～25年3月(さらに4月以降も継続予定)

実施主体:近畿日本ツーリスト(http://www.kyokanko.or.jp/huyu2012/2012huyutabi_5.html#huyu12_5_5)

商品購入に伴い,国民1日1人当たりの平均的なCO2排出量相当6kgをオフセット

クレジットの活用事例



京都まちあるき
観光Navi



舞妓ナビ



花ナビセレクト

スマートフォン・アプリによるカーボンオフセット
(自己活動支援オフセット)

クレジットの活用事例



京都マラソン2013のカーボンオフセット

25年3月10日(日)

主催: 京都マラソン実行委員会

各種車両, 会場, 印刷物, 廃棄物処理で発生するCO2 10.7トンをオフセット

クレジットの活用実績

名称	実施主体	実施期間	内容	オフセット量
カーボン・オフセットマッチ	京都サンガF.C.	5月26日, 8月19日 ~11月18日 25年度全Hゲーム	イベント・オフセット	31.1トン 70トン(予定)
KRP - WEEK	京都リサーチパーク・大阪ガス	7月28日~8月4日	イベント・オフセット	4.0トン
おいけフェスタ	OIKE Festa実行委員会	10月13日, 14日	イベント・オフセット	1.0トン
京都産業まつり	京都商工会議所	10月27日, 28日	イベント・オフセット	2.0トン
下京区ふれ愛ひろば	下京区ふれあい事業実行委員会	11月11日	イベント・オフセット	0.2トン
京都観光ツアー「食遊菜都」2013	近畿日本ツーリスト	12月~	商品オフセット(自己活動)	6kg/商品
京都まちあるき観光Navi	JTB法人東京	12月~3月	商品オフセット(自己活動支援)	5kg/商品
花なびセレクト, 舞妓なび	京都フラワーツーリズム促進協議会	12月~	商品オフセット(自己活動支援)	3.5kg/商品
京都マラソン	京都マラソン実行委員会	25年3月10日	イベント・オフセット	10.7トン

環境省モデル事業に採択

平成24年度地域における市場メカニズムを 活用した低炭素化推進事業

DO YOU KYOTO?クレジット創出・活用促進協議会

幹事：京都市 事務局：JTB法人東京，リサイクルワン

構成団体：大阪ガス，関西電力，気候ネットワーク，KES環境機構，
京都銀行，京都工業会，京都サンガ，京都市，京都商工会議所，京都
信用金庫，京都中央信用金庫，佐川急便，JTB西日本，JTB法人東京，
凸版印刷，リサイクルワン

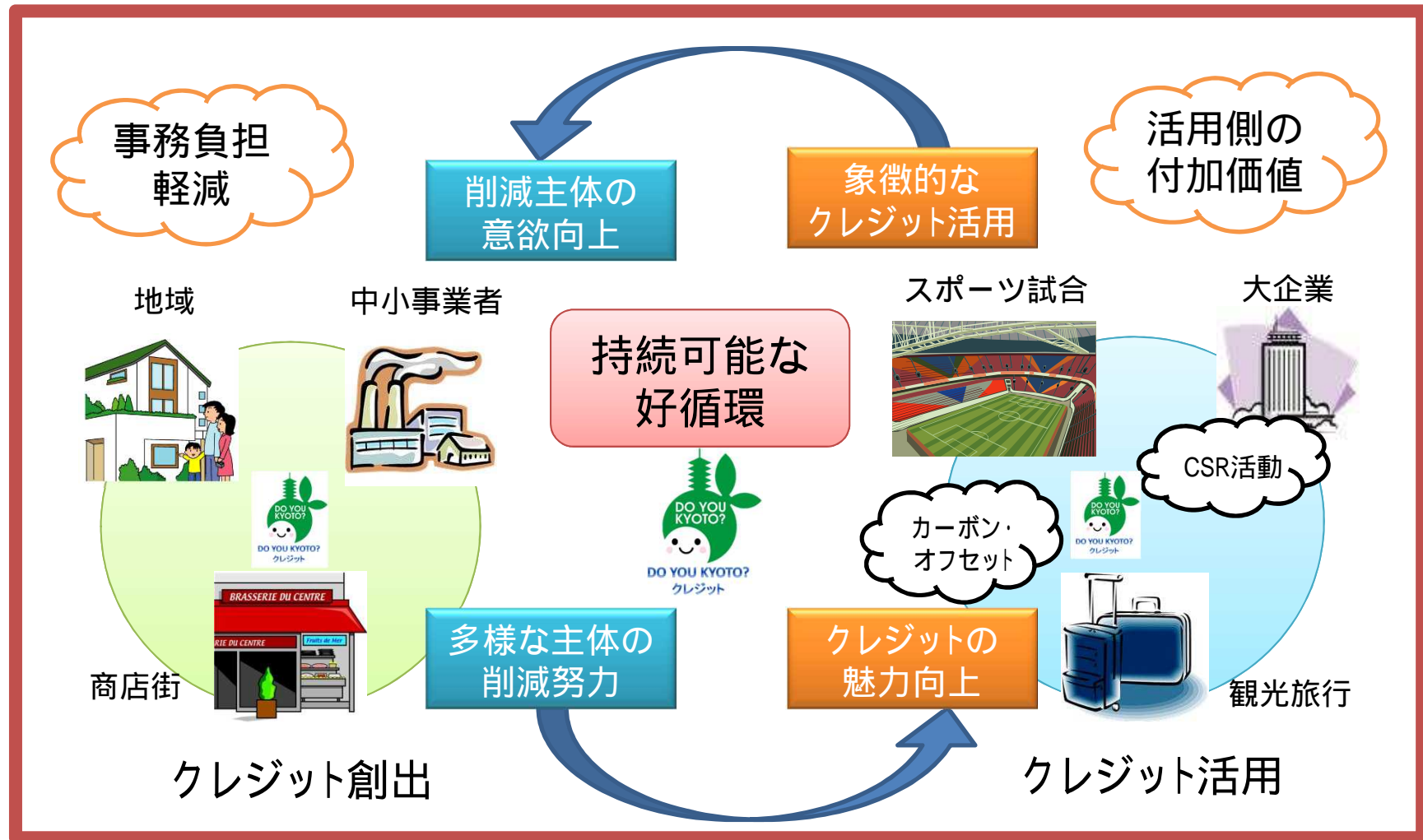
活用検討

- ・カーボンオフセット促進の条件整備について具体的な検討を行う
- ・活用事業者等を中心に検討し，必要な事業を実施

創出検討

- ・削減主体の事務負担軽減等を通じた創出促進策の検討を行う
- ・エネルギー事業者や市民団体等を中心に検討し，必要な事業を実施

今後の課題 ~ 持続可能な好循環に向けて ~



地産地消モデル確立に向けた制度の拡充